

平成26年度 第1回 ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理審査委員会 議事録

日時：平成26年9月2日（火）14：00～15：00

場所：第3会議室

議長：岡崎委員長

出席者：姫嶋委員、田隈委員、小林委員、大友委員、森元委員、宮崎委員、太田委員
江口委員（外部委員）

欠席者：家子委員、本多委員（外部委員）

※審議事項3について、太田委員は審議対象研究課題の代表研究者であることから、研究計画概要説明の後に退席

岡崎委員長から、委員会の構成委員11名中、9名の出席により、開催定数（委員の3分の2の出席）を満たしていることが報告され、委員会が開会した。

【報告事項】

1. 平成26年度 ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理審査委員会委員について
資料1に基づき、岡崎委員長から平成26年度の委員会委員について報告があった。

【審議事項】

1. 迅速審査委員会委員について

資料2に基づき、岡崎委員長からヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理審査委員会における迅速審査委員会の設置主旨について説明があり、当該委員（案）を提案した。

審議の結果、提案された委員（案）を承認した。

2. 研究計画許可申請書・倫理審査申請書について

資料3（事前配布）に基づき、岡崎委員長から平成26年5月16日付および平成26年7月25日付で、以下の研究課題について個体差健康科学研究所 太田教授から「倫理審査申請書」が提出された旨の報告があった。

研究課題

- （1）地域特異的虹彩色素遺伝子解析（申請日：平成26年5月16日）
- （2）先天性疾患の色素体構造異常と責任遺伝子の解析（申請日：平成26年7月26日）

申請のあった2件の研究計画に関して研究代表者である太田教授から説明を受け、質疑応答の後、申請内容を審議した。その結果、研究内容に関しては特段の問題はないと判断したが、申請書および協力者への同意説明書の一部の表記に関して修正の指摘があった。そのため、修正した申請書の再提出を求め、それらを委員会で確認の上、両研究課題を「承認」し、学長への答申を行うこととした。

以上